

！ バリュークリンシリーズ設置時の注意事項

施工時

- バリュークリンシリーズの使用水压範囲は、最低必要水压：0.07MPa（流動時）から最高使用水压：0.75MPa（止水時）です。給水圧力が0.75MPaを超える場合は、市販の減圧弁で0.2～0.3MPa程度に減圧してください。使用範囲外の場合は十分な洗浄・搬送の能力が不足し、洗浄不良や排水能力の低下により詰まりが生じるおそれがあります。
- カタログ記載の洗浄性能は、日本工業規格JIS A 5207に基づいた試験値です。床下横引き排水管において、勾配1/100、75A、2曲がりの排水管（BL規格）で10mの搬送性能が確保されていることを確認しております。ただし、実際配管において排水経路が適切であること（詰まりの有無・配管設計・通気設計、配管老朽化での配管損失なし）を事前に確認してください。排水管の詰まりや通気が不足している場合、排水能力低下、騒音、封水切れ、他器具への影響などが生じるおそれがあります。排水管接続の際は管を屈折させたり、曲がりを多く使用することや小曲がり継ぎ手の使用は洗浄に影響を及ぼすため避けてください。表記数値での洗浄が対応できない場合がございます。
- 便器の洗浄水量は、自治体により行政上の立場から設置条件が決められている場合があります。所轄官庁の指示に従って設置ください。
- 修理技術者以外の方は、絶対に分解したり、修理・改造は行わないでください。故障したり、思わぬケガをするおそれがあります。
- 定格15A以上のコンセントを単独で配線してください。コンセントにガタツキが無いこと確認のうえ、根元までしっかり差し込んでください。交流200Vや直流電源を使用しますと故障や発火の原因になります。ブレーカーの許容電力もご確認ください。また、必ずアース工事を行ってください。
- 寒冷地仕様は、コンセントが2口必要です。
- 浴室など水がかかたり湿気が多い場所には設置しないでください。火災や感電の原因になります。
- 電源コンセントや製品本体に水や小水がかからない位置に設置してください。また、壁給水の真下部に電源コンセントを設置したり、給水用ホースと電源コンセントを接触させないでください。感電・発火の原因になります。
- 車輛・船舶など、移動体への設置はしないでください。火災や感電、故障などのおそれがあります。また、便座・便ふたなどが外れて落下し、けがをする原因になります。
- 配管損失が大きいことが予想される場合は、洗浄水量を増加するなどの処置が必要となります。
- 設置環境により周囲の機器が、便座センサーに影響を与え、誤作動することがあります。
- 必要に応じて、通気管を適切に設けることをおすすめします。（下水からの逆流や排水不良のトラブルの原因となり、製品での対応はできません。）
- 既設の給水位置によっては、取付けができない可能性があります。事前に設置可能かどうかをご確認ください。
- 給排水管が防火区画を貫通する場合は、事前に所轄消防署にご確認いただき、その指示に従ってください。
- 2台以上並べて設置される場合は、リモコン操作時に相互干渉のおそれがありますので、必ず天井までの間仕切りを行ってください。
- 電源コードは1mです。コンセントは電源コードが届く範囲内に設置してください。
- 水量調整は、施工後の点検で排出性能が確保されたことを確認の上、行ってください。
- 便器を設置する場合は、排水直管・管長・勾配などについて適切な処置を講じてください。洗浄不良や詰まりの原因になることがあります。
- 工事完了後、通水確認を必ず行ってください。給水器具等にあるストレーナーなどにゴミ詰まりがないか確認してください。水量不足、器具不具合等の原因になります。また、施工説明書に記載する洗浄テストを必ず実施してください。
- リフォーム仕様の各社便器対応表は、P.014をご参照ください。

取り扱いについて

- タンク、便座、便ふたなど樹脂部品にストーブやヒーターなどを近付けないでください。変色や故障、火災の原因になります。
- 電源コードは曲げたり、折ったり、ねじったり、傷つけたり、加工を絶対にしないでください。感電や発火の原因になります。
- 電源プラグや電気製品本体操作部カバーに、水をつけたり、かけたりしないでください。故障や感電、発火の原因になります。
- 雷が発生しているときは、電源プラグに触れないでください。感電の原因になります。
- 電源プラグを抜くときはコードを持たず、プラグ部を持って抜いてください。コードが破損して、感電や発火の原因になります。電源プラグに付いたホコリは定期的に取り除いてください。火災や感電の原因になります。
- 電池の液漏れで、衣服や身体に付着したときは、水で洗い流してください。目や皮膚の障がいやまねく原因になります。
- 洗浄性能は、JIS A 5207に準拠していますが、汚物は個人差・体調によって異なります。汚物の量や状態によっては、便器内、水たまり面周辺、水中の陶器表面にも汚物が付着し、水のみでは洗い流せない場合がございます。
- 汚物やトイレトペーパーの量に応じ大洗浄小洗浄を使い分けてください。汚物の大きさや量、比重の違い、トイレトペーパーの量によっては2回以上の洗浄が必要となる場合がございます。
- 女性の小用の場合「小」で使用されますとトイレトペーパーの量によりトイレトペーパーが流れない場合があります。「大」洗浄をご使用ください。
- 前の洗浄から間をおかず連続して洗浄を行うと、洗浄水量が十分に確保できず洗浄不良を起こすことが想定されます。タンク内に規定水量が貯まったことを確認し洗浄してください。
- 便座の後ろ脚と、前の片側の脚が浮いている状態が正常です。この浮き（隙間）がないと座った時、着座検知しません。便座カバーを取り付けて使用すると、着座センサー（便座部内蔵）が検知しなくなる場合がございます。
- 水道水および飲用可能な井戸水（地下水）以外は使用しないでください。皮膚の炎症を起こしたり、腐食や異物付着による機器故障の原因となるおそれがあります。ただし、飲用可能な井戸水でも水質により、スケール・緑青発生で修理が必要な故障が起きやすくなります。
- 温水洗浄便座使用時は化学療法を受けているかた、免疫不全症のかたなど、極度に免疫力が低下して医師の治療を受けているかたは、ご使用に際し医師にご相談ください。身体への著しい障害をまねくおそれがあります。
- 微弱な信号を取り扱う電子機器・医療機器を近くで使用しないでください。誤作動・事故の原因になるおそれがあります。
- インバーター照明下でリモコンを使用した場合、トイレの環境条件により作動しないことがあります。ご購入前に特殊な照明をご使用でないかご確認ください。
- 温水洗浄便座は、黒っぽい壁・天井ではリモコン信号の受信条件が悪くなり、リモコンを操作しても本体が反応しないことがありますので黒っぽい壁・天井では使用しないでください。または、リモコンを受信できる位置へ移動してください。
- 太陽光がセンサー部分に直接当たるとセンサーが誤検知し、便座が誤作動することがあります。
- 換気システムやレンジフードの動作時に室内と排水管の圧力差が生じないよう、十分な給気を確保してください。給気が不十分な場合、便器洗浄時に排水管から臭気が室内に逆流する場合があります。
- 研磨剤入りの洗剤や業務用洗剤には、陶器表面を傷つけたりするものがありますので使用しないでください。

表示価格は希望小売価格です。税抜き価格で表示しています。

無料修理規定（保証規定）

1. 「取扱説明書」「製品貼付ラベル」などの注意書にしたがった正常な使用状態で故障した場合、表記の期間中、無料修理いたします。
2. 無料修理をお受けになる場合、お買い求めの取扱店にご依頼のうえ、本書をご提示ください。
3. ご転居、ご贈答品などで、本書に記載の取扱店に修理をご依頼できない場合は、「取扱説明書」に記載の最寄りの当社支店・営業所にご相談ください。
4. 保証期間内でも、次の場合には有料修理とさせていただきます。
 - ①住宅用途以外で使用した場合の不具合
 - ②お客様が適切な使用、維持管理を行わなかったことに起因する不具合
 - ③施工説明書等に基づかない施工、専門業者以外による移動・分解などに起因する不具合
 - ④建築躯体の変形など本製品以外の不具合に起因する不具合
 - ⑤樹脂・塗装の色あせ等の経年劣化または使用にともなう摩耗等による外観上の不具合
 - ⑥海岸付近、温泉地などの地域における腐食性の空気環境に起因する不具合
 - ⑦ねずみ、昆虫等の動物の行為に起因する不具合
 - ⑧火災・爆発事故、落雷・地震・噴火・洪水・津波等天変地異または戦争、暴動等破壊行為による不具合
 - ⑨消耗部品の劣化に起因する不具合
 - ⑩配管への異物混入に起因する不具合
 - ⑪温泉水、井戸水など水道法に定められた飲料水の基準に適合しない水を給水したことによる不具合
 - ⑫寒冷地仕様でない場合の凍結による不具合
 - ⑬指定規格以外の電源を使用したことによる不具合
 - ⑭電気・給水供給のトラブル等に起因する不具合
5. 本書の取付け・引渡し日、取扱店、お客様の欄に記載の無い場合、あるいは字句を書換えられた場合は無効となります。
6. 本書は日本国内においてのみ有効です。

※本書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて、無料修理を行うことをお約束するものです。従って、本書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理など、ご不明な点がある場合は、お買い求めの取扱店または、当社支店・営業所にお問い合わせください。

※本書は再発行いたしませんので、紛失しないよう大切に保管してください。

無料修理規定（保証規定）

- 1. 取扱説明書・ラベルなどの注意書にそった正常な使用・維持管理状態で、保証期間内に故障した場合に、無料修理いたします。
- 2. 無料修理をお受けになる場合に、お買い求めの販売店にご依頼のうえ、本書をご提示ください。
- 3. ご転居、ご贈答などで、本書に記載の販売店に修理を依頼できない場合、当社にご相談ください。
- 4. 保証期間内でも、以下の場合は有料修理とさせていただきます。
 - (イ) 使用・維持管理上の誤りおよび不当な修理・改造による故障および損傷。
 - (ロ) 火災、地震、水害、落雷・その他の天災地変、公害や異常電圧など、その他の損傷がある場合。
 - (ハ) 消耗部品の劣化に伴う故障および損傷。
- (二) 本書の提示が無い場合。
- (ホ) 本書にお買い上げ日・お客様のお名前・販売店の記入のない場合、あるいは字句が書き替えられた場合。
- 5. 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 6. 本書は再発行いたしませんので、紛失しないよう大切に保管してください。

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて、無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によって保証書を発行しているもの（保証責任者）、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

※保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について詳しくは取扱説明書をご覧ください。

修理年月日			損傷と措置	サービス担当者